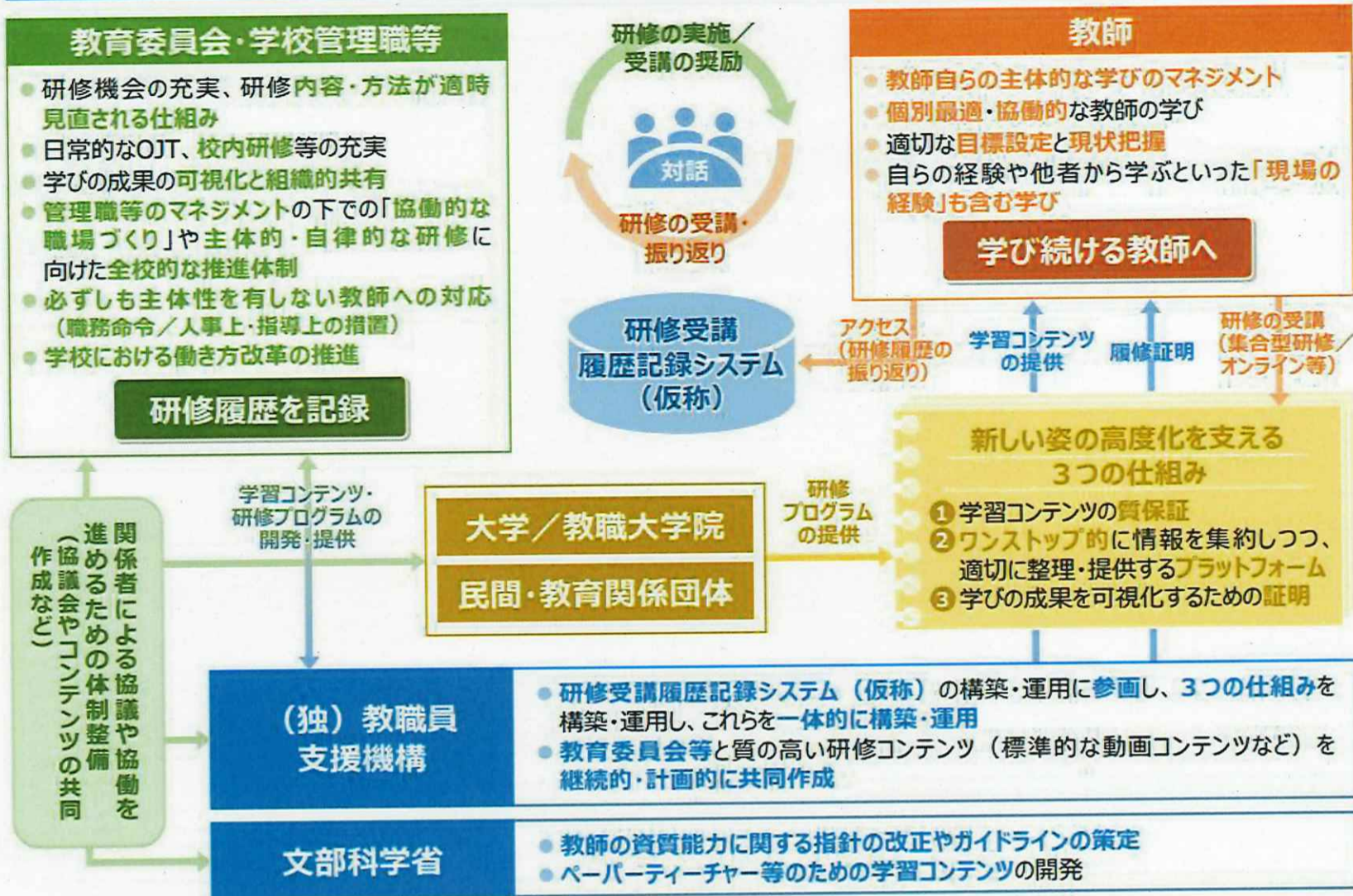


「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿のイメージ



校長及び教員としての資質の向上に関する指標(案)

別紙1-2

令和4年12月14日現在

教員等育成指標(教諭)

Table with columns for Career Stage (キャリア・ライフステージ), Age (年齢), Teaching Experience (教職経験年数), and various indicators (e.g., 1 教員としての資質, 2 学習指導力, 3 生徒指導力, 4 マネジメント力, 5 復興教育の視点, 6 キャリア教育の視点, 7 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点, 8 ICTや情報・教育データの活用) and their descriptions.

教員等育成指標(校長)

Table with columns for Career Stage (キャリア・ライフステージ), Age (年齢), and Teaching Experience (教職経験年数), and various indicators (e.g., 1 教員としての資質, 2 学習指導力, 3 生徒指導力, 4 マネジメント力, 5 復興教育の視点, 6 キャリア教育の視点, 7 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点, 8 ICTや情報・教育データの活用) and their descriptions.

令和5年度における研修履歴の記録に関する概要について（案）

➤ 記録の目的（目的の周知、対話に基づく受講奨励の周知）

- 「いわての教職員研修ガイドブック」、「教職員研修の手引」の活用
- 指導主事会議(R5.1)、教育事務所長会議、市町村教育委員会との意見交換、県立学校長会議(R5.2)などの会議を活用して周知

➤ 記録の範囲

必須記録
研修等

○研修実施者が実施する研修

- ・具体として、「教職員研修の手引」に掲載の、
(1)基本研修 (2)特別研修 (3)希望研修 (4)希望研修(公開研修) (5)派遣研修 (6)公開講演
- ・教育センターの随時研修、要請研修
- ・同じく「教職員研修の手引」に掲載の、県教育委員会の各室課が実施する研修一覧の研修講座等
- ・教育事務所が実施する研修事業等（訪問事業や会議等を除く）

○大学院修学休業により履修した大学院の課程等

○任命権者が開設した免許法認定講習及び認定通信教育による単位の修得

任意記録
研修等

○職務研修として行われる市町村教育委員会等が実施する研修等

※高い必要性に鑑みて受けるものであることから、記録が望ましい。

○職専免研修

○学校現場で日常的な学びとして行われる一定の校内研修・研究等

（資質向上を図る上で教師個人の研修履歴を蓄積しそれを振り返るという趣旨に合う研修等）

○職務研修以外に教師が自主的に参加する研修等（職専免研修を除く）

※記録の負担のために研修受講をためらうことに繋がらないよう、教師の申告により選択的に記録することとする。

➤ 記録の内容

- 研修名、研修主催者、研修実施方法、研修実施日・期間、受講した気づき・所感、教員育成指標との関係等
※文部科学省が示した「受講履歴一覧シート」（資料No.5-2参照）に基づき記録する内容を現在検討中。

➤ 記録の方法

- Excelファイルにより研修履歴を記録する。

※Excelファイルは、文部科学省が示した「受講履歴一覧シート」（資料No.5-2参照）に基づき現在検討中。

- 令和5年度の研修受講の履歴（受講予定含む）を教員個人がファイルに記録し管理職等に提出する。

➤ 記録の時期

- 例えば、年度初めと人事の時期に行われる面談の前までに記録する。
- 年度初め等の各種会議等において、管理職等との面談で研修履歴を活用することを周知する。

➤ 記録の閲覧・提供

- 令和5年度以降の研修履歴を記録することとし、令和5年度は記録の閲覧と提供は行わない。
- 令和6年度以降のシステムの運用ルール等に基づき、記録の閲覧と提供を開始することとする。

策定の背景・趣旨等

- 教員免許更新制が発展的に解消され、「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿が示された。
- それに伴い、校長及び教員としての資質の向上に関する指標（以下、育成指標）に基づき教員免許更新講習と併せて実施していた中堅教諭等資質向上研修（以下、中堅研）及び中堅研以降の研修について、令和5年度以降のいわての教員のあるべき姿を実現する研修体系の在り方について検討。
- 育成指標に基づき、「学び続ける教師」として教員が主体的に自らの資質向上を図ることができるよう、研修内容の質の担保を図りつつ、過度な負担とならない形での新たな研修制度を構築。

岩手県の教職員研修体系（R5以降）

キャリア・ライフステージ		基礎力の形成期	実践力の向上期	実践力の充実期	実践力の発展期	総合力の発揮期				
年齢（目安）		23歳～27歳	28歳～32歳	33歳～37歳	38歳～47歳	48歳～				
教職経験年数（目安）		1～5年	6～10年	11～15年	16～25年	26年～				
採用前等										
基本研修	教諭	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	初任者研修	2年目研修	3年目研修	教職経験者 5年研修 (6年目)	中堅教諭等 資質向上研修 (11年目)	ステージアップ研修(前期) 45歳	ステージアップ研修(後期) 55歳	
		幼稚園等	初任者研修				中堅教諭等 資質向上研修 (11年目)			
	養護教諭	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	初任者研修	2年目研修	3年目研修	教職経験者 5年研修 (6年目)	中堅教諭等 資質向上研修 (11年目)	ステージアップ研修(前期) 45歳	ステージアップ研修(後期) 55歳	
		幼稚園等	初任者研修				中堅教諭等 資質向上研修 (11年目)			
	栄養教諭	小学校 中学校 特別支援学校	初任者研修 新規任用研修	2年目研修	3年目研修	教職経験者 5年研修 (6年目)	中堅教諭等 資質向上研修 (11年目)	ステージアップ研修(前期) 45歳	ステージアップ研修(後期) 55歳	
		実習教諭・ 寄宿舎指導員	高等学校 特別支援学校	新規採用研修						
	事務職員		新採用研修					中堅職員研修・新任主任等研修・新任主査研修		
	特別研修	管理職・教諭等	新任研修							
		教諭等	臨時任用 教員等研修	教職専門等研修						
		事務職員	事務職専門研修							
希望研修	教諭等	採用候補者 研修	教科研修・領域等研修・情報教育研修・教育相談等研修・特別支援教育研修・幼児教育研修							
			公開研修講座(教科・情報教育研修等)							
派遣研修	教諭等	長期研修生(教育研究コース、養成研修コース)								
		通級による指導担当教員養成								
その他の研修		移動センター研修	要請研修 随時研修・どよび研修	県教育委員会 各室課が実施する研修	教育事務所・ 市町村教育委員会 が実施する研修					